

令和5年度
社会教育施設等の利用状況
及び施設事業実績

領域		子育て					
課題		○子育てに関する情報発信を充実させる必要がある。 ○OIC機器の中の親同士のコミュニケーションが必要である。 ○学校との連携が必要である。					
方向性		○子育て支援センター事業の充実 ○子育てに関する情報発信の工夫と強化 ○SNSを学ぶ場の提供 ○地域の教育力の活用					
係	事業名	趣旨	対象	期日	開催場所	人数	備考
社教	あいあいらんど	乳幼児期の子どもと親を対象に、家庭ではなかなかできないことや四季折々の行未就学児とその親	①6月28日 ②7月13日 ③9月6日 ④10月11日 ⑤12月20日 ⑥1月31日	①市民センター ②佐呂間保育所 ③流氷公園 ④市民センター ⑤市民センター ⑥保育所駐車場	①14組 ②11組 ③5組 ④11組 ⑤16組 ⑥9組	30名 23名 10名 23名 25名 19名	子育て支援センター、社会教育課、保健福祉課共催 ①えんにち、町民センター、事業会室 ②ミニコンサート 保育所 お遊戯室 ③バス遠足 敦別市 オホーツク流氷公園 ④運動会 町民センター 第3研修室 ⑤クリスマス会 防民センター 集会室 ⑥雪中運動会 佐呂間保育所 駐車場
社教	お話し会	乳幼児期の子どもを持つ親を対象に、子育てに対する情報を提供することともに、子育てに対する不安の軽減を図ることともに、子育てについてともに考える仲間づくりを推進する。	①5月10日 ②6月7日 ③7月12日 ④8月24日 ⑤9月13日 ⑥11月15日 ⑦12月7日	子育て支援センター (⑥)はスター	①3組 ②3組 ③3組 ④4組 ⑤5組 ⑥8組 ⑦3組	6名 4名 7名 8名 10名 16名 6名	子育て支援センター、社会教育課、保健福祉課共催 ①②歯の大切さ 子育て支援センター 講師：柴田歯科衛生士 ③救急処置法 子育て支援センター 講師：長尾救急救命士 ④教急処置法 子育て支援センター 講師：佐藤救急救命士 ⑤言葉を育む遊び方 子育て支援センター 講師：母子通園センター山田先生 ⑥⑦親子ふれあい体操 講師：山崎垂弥インストラクター
社教	家庭教育講演会	親(地域住民)が子育ての知恵を得たくなり、子ども達にとって望ましい地場環境づくりを進めための学習機会の場として、学校地域内を中心に開催する。	①7月20日(木) (PTA・一般) ②7月21日(金) (中学生)	学校等	実施なし		講師謝礼及び消耗品費を教育委員会が支出 ・講師謝礼(年間) 20,000円 ・消耗品費(年間) 5,000円
社教	家庭教育講演会	家庭教育の重要性を再認識させ、地域の教育力の向上を図る。	①7月20日(木) (PTA・一般) ②7月21日(金) (中学生)	①市民センター ②佐呂間中学校	①131名 ②120名		町PTA連合会の研究大会に合わせて実施 講演「あなたは子どもに何を遺せますか？」著者 講師 安武 健吾氏（「はなちゃんのみぞ汁」著者）
社教	子育て講座	町内の親子等が協力して地域の産業などについて学び、地域の食、いのちの大きさ、家族のふれあいなどについて、学ぶ機会を提供する。	12月2日	町民センター	親子6組 大人6名 子ども8名 推進会議4名		「かほちやで簡単クッキング」 ※かほちやフレークを使用した、かほちや団子とボタージュの調理と試食を実施 講師：佐呂間町農協女性部(7名) (引率：農協職員1名) (家庭教育推進会議と共催)
社教	家庭教育推進会議	地域ぐるみで子育てを行う意識を高め、また地域の力を生かして子育て事業の展開を開く。	①5月17日 ②8月21日 ③3月26日	町民センター	①13名 ②4名 ③名		4年ぶりに「子育て講座」を企画し実施。 会議では各団体からの事業報告や計画を発表し、情報交流に努める。
スター	元気アップ運動ひろば	武道館の空き時間ヒューズを活用し、各種トレーニングや卓球、運動遊び等による健康づくりの場を提供する。	4月1日(土) ～ 3月31日(日)	武道館	3月 日銀在 延べ 1,301名		* 平日(火～金) 10:00～21:00 * 土曜日・日曜日 10:00～17:00 * 武道館開放事業 * スター事業、武道館利用、その他団体使用時は中止
図書	ブックスタート	(詳細「図書館」領域に掲載)					
事業評価		※課題・方向性を基に事業評価を行つてください。 ・お話し会は前年度よりも参加者が減となっており、人口減少・保育所入所者の増加により子育て支援センターの利用者数が減少していることが大きな要因と考えられます。今後も事業内容を工夫し、子どもたちの集団への適応性の向上や親同士の交流の場として事業を実施して参ります。 ・「家庭教育学級」については、再度開設方法を見直し利用促進に努めます。 ・4年振りに実施した「子育て講座」は、講師（農協女性部）の細やかな配慮により、趣旨に沿った講座となりました。来年度以降も家庭教育推進会議からの提案をもとに実施して参ります。					

領域	育ち
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT機器使用のコントロール力を養う必要がある。 ○SNS等の危険性を学ぶ必要がある。 ○実体験からの学習が必要である。 ○多様な入間との関わりが必要である。
方向性	<p>○事業の情報発信の強化 ○ICT機器について学ぶ機会の提供 ○事業内容の充実と工夫（体験型・多様性） ○学校との連携強化</p>
係	事業名
社教 サイエンスキャラバン	<p>町内の子どもや町民に科学への関心を高めるとともに、実験を通して親子のふれあいや、大人と子どもの交流を深める。</p> <p>対象</p> <p>全町民</p> <p>期日</p> <p>2月18日</p> <p>開催場所</p> <p>町民センター</p> <p>人数</p> <p>①10:00～30名 ②11:00～20名 ③12:00～17名</p>
社教 子育て講座	<p>（詳細「子育て」領域に掲載）</p> <p>対象</p> <p>小学4～6年生</p> <p>期日</p> <p>①7月25日 ②9月30日 ③11月12日</p> <p>開催場所</p> <p>①町民センター等 ②地域商品研究会センターや ③新カーリングホール</p> <p>人数</p> <p>①6名 ②14名 ③12名</p>
社教 わんぱく広場	<p>地域の身近な自然・人材を活用することにより、ふるさとに対する愛着心の向上を促すとともに、各種体験活動を通じ、学校間・異年齢間の交流を図る。</p> <p>対象</p> <p>小学4～6年生</p> <p>期日</p> <p>①7月25日 ②9月30日 ③11月12日</p> <p>開催場所</p> <p>①「わんぱく広場 夏・身近な野生動物を調査しよう！」 (寄生虫について講義、採取、散策、野生動物を作ろう！)「講義」 ②「わんぱく広場 秋・アイスクリーム作り、スウェーデントーチ体験、パンケーキ作り！」 (アイスクリーム作り) ③「わんぱく広場 冬・カーリングを体験しよう！」</p>
事業評価	<p>※課題・方向性を基に事業評価を行つてください。</p> <p>・サイエンスキャラバンは、今年度も3部制の入替事前予約方式としました。多くの親子に参加していただきました。子どもも会育成会、中高生・一般のボランティアの協力もあり時間通りに進行できました。（特に中学生のボランティアスタッフの参加が多く「楽しかった」「また参加したい」との感想をいたしました。）</p> <p>・わんぱく広場は3回開催し、毎回違った体験活動を実施、参加者には楽しい体験を提供できました。引き続き、参加しやすい日程の設定と趣旨に沿った事業内容の実施に努めます。</p>

領域	学び	課題
方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○ ICT 機器操作の学びを提供する必要がある。 ○ 対面・交流による学びの場が必要である。 ○ 誰もが参加しやすい環境をつくる必要がある。 ○ 女性が参加しやすい学びの場や交流の場が必要である。 ○ 町民の声が反映された事業づくりや情報提供をする必要がある。 ○ 学習活動団体の育成をする必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ICT 機器を活用した学びの支援 ○ 学習への意欲や理解を促進する環境整備 ○ 学習・交流の場づくりや支援 ○ 町民の声（ニーズ）の聞き取りの充実 ○ 情報提供ツールの拡大
係	事業名	趣旨
社教	佐呂間高校開放講座	生涯学習の観点から地域の教育機関と連携し、町民の学習機会の拡充を図る。
社教	佐呂間高校生フォトコンテスト	佐呂間高校と地域のつながりや地域創生に向けた高校の郷土愛の醸成を目的に事業を展開する。
社教	町民講座「夢工房」	町民が心豊かな生活を送れるよう、また多様な学習要求に応える機会を提供し、学習意欲の向上と日常生活を促す。併せて、町内の指導者を活用し新たな人材の育成を図る。 (詳細)
社教	寿大学	生きがいづくり（領域に掲載）
事業評価	<p>※課題・方向性を基に事業評価を行つてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校開放講座では、3講座2日間の日程で実施することができます、親子含めて延べ29名の参加がありました。この講座を楽しみにしていける町民の方もあり、連携事業として毎年継続して御協力いただいている高校には、大変感謝しております。 ・佐呂間高校生フォトコンテストでは、1・2年生全員に参加していただき、夏から冬にかけて撮影し、本コンテストを通して町の魅力を再確認する学習の場が提供ができたと考えております。生徒の皆さん的作品を有効活用できるよう努めます。 ・引き続き、町民の学習意欲を向上させる学びの場の提供に努めます。 	

領域	生きがいづくり					
課題	<p>○町民の知識・技能を地域に活かす必要がある。</p> <p>○要望に対応した学習活動・団体活動の環境整備をする必要がある。</p> <p>○社会性を育むための学習機会の提供と参加を促す必要がある。</p> <p>○情報通信技術の向上を図る必要がある。</p>					
方向性	<p>○寿世代の知恵の継承</p> <p>○個人で取り組むことが難しい活動への支援</p> <p>○世代間・分野間の交流事業</p> <p>○ＩＣＴ機器を活用した生きがいづくりの支援</p>					
係 事 業 名	趣 旨	対 象	期 日	開催場所	人 数	備 考
社教 寿大学	高齢者の生きがいづくりに寄与するとともに、高齢者の持つ豊富な経験や能力の活用を図る。	60歳以上	通年	町民センター 他	R6.2現在 学生 92名	3月5日　卒業式・修了式にて全21回を終了 卒業式・宿泊研修を除き平均出席率82.7%・修了率85.9% 博士号取得(16年間修学) 3名・卒業生(4年間修学) 3名
社教 事業講師の活用 図書館	市民の社会参加の場づくり、生きがい作りの視点から、社会教育事業の講師・協力者として、積極的に市民の協力を得ながら、事業展開をする。	町民	随時			町内講師の協力を得て、各種事業を実施。
事業評価	※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。 ・今年度の寿大学の修了率は85.9%、平均出席率は82.7%でした。健康長寿のためにも、出席することが楽しく充実した学びの場となるよう、また入学者及び継続者が増加するよう、様々な分野からの講座を検討するとともに、学生同士の交流の場として活用いただけけるよう努めます。 ・事業講師の活用については、引き続き町内講師の新たな発掘と、積極的な活用に努めます。					

領域	健康づくり・スポーツ
課題	<p>○健康に関する活動を継続できる事業展開・支援の必要がある。</p> <p>○多様化するニーズに対応し、健康に興味・関心を促す取り組みの必要がある。</p> <p>○事業者、指導者、団体の情報発信強化の必要がある。</p>
方向性	<p>○ニーズに合わせた活動場所の提供</p> <p>○多様なニーズに応えるための指導職員の増員・育成</p> <p>○ICTの有効活用</p>
事業名	趣旨
社体 町技奨励事業「町長杯ワカドーラ大会」	町技であるソフトボールの普及奨励を図る。
社体 知7湖100kmからラマラソン	今年第38回目を迎える知7湖100kmからラマラソン。湧別町を5時にスタートし越後大なが湖を望みながら北見市常呂町を走行して、50kmの部は100年広場10時スタート)
社体 出前講座	学校での運動事業に対し、私が一推進委員を派遣し、新しいスポーツの体験や交流を図る。
社体 スターまつり	私が一推進委員が企画運営し委員活動の活性化及び施設の利用促進並に町民相互の交流を図る。
社体 スポーツ振興助成	本町のスポーツ振興に寄与するスポーツ団体・個人に対し助成を行い、町民の心身の健全な発達とスポーツ意識の高揚を図る。
社体 スポーツ表彰	スポーツの振興に寄与した者及び優秀な成績を収めた者を表彰する。
社体 学校開放事業	本町のスポーツ振興のため学校体育施設を学校教育に支障のない範囲で開放し、地域住民の健康増進及びまちづくり形成に寄与する。
対象	期日
全町民	中止
全町民	総合グラウンド
成人	6月25日
小学生 中学生	①8月18日 ②12月19日
全町民	10月9日
全町民	随時
全町民	10月9日 まつりと併催
全町民	随時
開催場所	人数
企画・運営 ウカドーラ協会	
第38回サロマ湖100kmフルトライマラソン ・出走者数(100kmの部) 3,326人 ・出走者数(50kmの部) 516人 ・合計(100km+50km) 3,842人)	
右記記載 3.326人) 455人 (完走数 516人) ・合計 (100km+50km) 3,442人 (完走数 3,842人)	
①「スポーツ鬼ごっこ」指導 ※小中学校体育教員からの依頼 (小学校教員2名・中学校教員3名見学) ②「ストリートハンドドール」指導 ※小中学校体育教員からの依頼 (中学校教員3名見学)	
武道館：体力測定(スポーツ少年団運営) ニユースポーツ体験、グラグラアドベンチャーハイハイゲーム(浮島決勝・水中美深ゲーム) プール：水中ゲーム(浮島決勝・水中美深ゲーム) ※絵本読み聞かせ会(「読み聞かせの会じゃんけんぽん」実施)	
全国大会、選抜大会参加経費の一部を助成 ・2025年度特別国民体育大会軟式野球競技北海道ブロック予選会・令和5年度北海道体育大会(団体)(7/28-8/1 国体市他) ・天皇杯第78回全日本軟式野球北北海道大会(団体)(7/15-17 級別市・海上町) ・第15回北日本古希軟式野球大会(参加個人1名)(8/17-23 山形県) ・第26回北日本選抜軟式野球大会(参加個人4名)(7/20-24 青森県) ・第2023DUNLOPテニストーナメント北海道決勝大会(参加個人1名)(9/1-3 江別市)	
90名 (子ども70名 ・大人20名)	
・団体 ・個人：2名	
50名 受賞者20名 ・来賓等10名 父兄等20名	
・スポーツ功労賞：2名(スピードスケート 2名) ・スピーチ授賞：1団体(野球少年団10名) ・スポーツ特別賞：0名	
利用種目、団体 佐小：野球(少年団)、ミニバス(少年団) 佐中：バレー(少年団、社会人、佐中)、バドミントン(佐中) 佐若：ミニバレーボール(佐佐地区お盆行事・秋祭り実行委員会、社会人) 浜小：バドミントン(浜佐呂間子ども運動クラブ)	

社体	スポーツチャレンジday	スポーツ推進委員が企画運営し、様々な種目を実施することで子ども・親子でスポーツの楽しさを体験し、運動習慣や協調性を学ぶ場を提供する。	町内小学生	1月28日	武道館	9名	屋外会場：風あいだ、グライダー飛ばし、そり滑り 武道館：モルック ※「第2回健康ウォーキング」と同時開催
社体	健康ウォーキング	スポーツ推進委員が企画運営し、町民の健康増進、運動の習慣化を図り、更には町民相互の交流を図る。	金町民	①7月22日 ②1月23日	町内	①11名 ②8名	①若佐コース ②百年広場6場（スノーシュー専用によるウォーキング）
社体 スター	さろま健康づくり講座	スターの施設を活用した健康づくり講座を外部講師を招き開催	成人女性	①11月1日 ②11月8日 ③11月15日 ④11月22日 ⑤11月29日 ⑥12月6日	武道館	①16名 ②21名 ③18名 ④12名 ⑤15名 ⑥16名	「からだ工房」 ①②ダンス系クササギサイズ、ユニバーサルヨガース ③④ボクシング系エクササイズ、ユニバーサルヨガース ⑤⑥ズンバ、体幹トレーニング、骨盤体操
社体 スター	からだはぐくむスクール 「ちびっこ運動教室」	就学前児童に対し、射撃に備えた体力づくりとスポーツの楽しさを理解させる。	成人	①10月7日・14日・21日 ②10月28日(土)	武道館	① 21名 申込 43名 延べ ②15名	①「身体整う秋の経絡ヨガ教室」(初心者向け経絡ヨガ) ※女性限定3本実施 ②「メンズヨガ体験会」(男性向け体幹ヨガ) ※男性限定1本実施 ※南出インストラクター依頼
社体 スター	冬期健康プログラム 「こども運動塾」	小学生の運動能力と挑戦する気持ちを引き出す。		①2月3日 ②2月10日	町営74-場	①14名 ②13名	全3回開催予定のところ、2回の開催となつた *毎週土曜日※2/23は金祝 *13：30～14：15 ※指導協力：スキーエッセンス会員 ※指導員
スター	元気アップスマミング 「ちびっこコース」	施設の利用方法やプールにおける約束事の確認をしながら初步の水泳を学ぶ。		全3回 2月17日・23日・ 3月2日	武道館	3月1日現在 申込 14組 延べ 24組	3月1日現在 【低学年】 申込 21名 延べ 143名 【高学年】 申込 6名 延べ 29名 * 毎週水曜日 (低学年) * 每週金曜日 (高学年) * 16:00～17:00 全9回 ※指導協力：山崎指導員
スター	元気アップスマミング 「ジュニアスマミング コース」	各レベルに応じた段階的指導を行い、楽しみながら水泳を組み合わせる教室運営を目指す。		【A】～【E】 (火) 7月19日・26日・8月2日	温水プール	申込 12名 延べ 34名	* Aクラス 16:30～17:20 ※事業協力：水泳指導員 (3名)
スター	元気アップスマミング 「ジュニアスマミング コース」	陸上でトレーニングと水泳を組み合わせ、総合的な運動能力向上と泳力の向上を目指す。		5月9日(火) ～ 7月14日(金)	温水プール	申込 43名 延べ 328名	* 指導内容：水なれ～クロール息継ぎ * 各10回コース * 16:00～17:00 * 水慣れクラス2クラス、面かぶりクロールクラス、クロール息継ぎクラス開講 (計4クラス) * 事業協力：町内水泳指導員 (4名)
スター	元気アップスマミング 「ジュニアスマミング コース」			8月17日(木) ～ 10月13日(金)	温水プール	申込 13名 延べ 94名	* 指導内容：水中での体幹トレーニング (発育発達運動) 及び水泳の各種泳法 * 9回コース * 木曜日16:00～17:00 * 金曜日16:00～17:00 * 事業協力：山崎指導員

スター	冬期健康プログラム トレーニングミニ講座	高校生以上	1月10日(火) ~3月6日(水)	トレーニングルーム 武道館 他	3月1日現在 申込 延べ 21名 78名	ストレッチング、コンディショニング、筋力運動、ウォーキング等のミニ講座 *K型日19:00～19:45 *テーマについては事前告知(夢通信、館内配布カレンダー等)
スター	元気アップ運動ひろば	乳幼児・小学生 (保護者同伴) ~成人	4月1日(土) ~ 3月31日(日)	武道館	3月1日現在 延べ 1,301名	* 平日(火～金) * 土曜日・日曜日 * 武道館開放事業 * スター事業、武道利用、その他団体使用時は中止
スター	パーソナル指導	利用者の目的に合わせた各種トレーニング及び水泳・水中運動の個人指導	幼児 ~ 成人	温水プール N-ニギ'ルム 会議室 他	3月1日現在 申込 延べ 76名 309名	*事前予約制 *1人年間12回まで、月2回まで申込み可(但し、プールでの指導はシーズン中1人6回まで) *達成までのトレーニング指導は小学生以上 *3名以上の指導は18歳以上が対象
スター	指導者派遣事業	指導者派遣依頼・教室開催要望等へ対応	—	通年	スター 他	①44名 ②12名 ③70名
スター	冬期健康プログラム 「らくらく健康体操」	中高齢者向けに健康体操教室を実施する。	成人 (高齢者向け)	1月11日(木) ~ 3月19日(火)	武道館	3月1日現在 申込 延べ 51名 503名
スター	健康スノーシューコース 開放	冬期間の100年広場を活用した雪外スポーツ活動の場を提供することで、市民の健康維持・増進を図る。	町民	2月～3月	100年広場(ハイクゴルフ場及び多目的広場)	3月1日現在 延べ 50名
スター	日本水泳認定泳力検定会	日本水泳連盟認定の泳力検定を通じて、水泳技術の向上を図る。	小学生以上	10月27日(金)	温水プール	1名 *合格者なし
スター	水泳指導者講習会	水泳の指導理論及び指導実技研修	町内水泳指導員	5月13日(土)	温水プール 他	5名 *テーマ「スマミングスクールにおける効果的な指導法」 *外部講師依頼なし(職員講師担当)
※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。 【社会体育】 今年度は「スターまつり」を始め、スポーツ推進委員企画事業など、すべて計画通りに実施することができました。参加した子どもたちがスポーツを通じて交流を楽しむ笑顔が見られました。来年度においても、市民の健康増進、運動の習慣化を図るために実施するよう努めます。 【スター】 今年度のスマミングスクールは、幼稚及び小学生対象のコースを開催し、小学生対象のコースにおいて昨年度と比較し申込人数及び延べ参加人数が増加しました。さるま健康づくり講座では、昨年度好評であった女性限定のヨガ教室を開催し、男性の利用拡大を図りました。また、冬期健康プログラムの高齢者向け健康体操教室「らくらく健康体操」では、参加定員の拡大と内容の充実を図った結果、申込人数が過去最高となりました。						

領 域	施 設
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ○年間を通して子どもたちが安全に遊べる場所が必要である。 ○多様化する活動に対応するため、施設利用条件を緩和する必要がある。 ○施設・設備の維持管理及び新設の検討が必要である。
方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちが安全に遊べる場所の提供 ○更新の検討及び更新の際のバリアフリー化、複合化、集約化 ○施設利用の利用条件緩和 ○利用に関する情報発信改善
係 施 設 名	主な施設整備
社教 町民センター	施設の維持管理を継続して実施
社教 開拓資料館	施設の維持管理を継続して実施
社体 体育館	施設の維持管理を継続して実施
社体 スキー場	<p>①スキー場リフト索輪・索受装置取替修理工事 【事業費：1,745千円】</p> <p>②スキー場変圧器取替工事 【事業費：1,036千円】</p>
社体 100年広場	
備 考	
昭和32年	開設年度 休館日：12/29～1/5 利用時間：午前9時～午後10時
昭和52年	休館日：12/29～1/5 利用時間：午前9時～午後5時
昭和47年	<p>①休館日 ・毎週木曜日 ・国民の祝日にに関する法律に規定する 休日の翌日 ・12/29～1/5</p> <p>②利用時間 ・月、火、金 午後1時～午後9時 ・水 午後8時～午後9時30分 ・土、日 午前9時～午後5時</p>
昭和59年	<p>利用期間：スキーカー可能な期間 ※R6.1.28オーブン</p> <p>利用時間：午前10時～午後9時</p>
平成4年	利用期間は各施設利用可能な期間とし 利用時間は施設によって異なります。

		<p>①屋外体育施設除草剤散布業務（即効性） ・若佐PG場、100年広場（PG場、多目的広場）、浜佐呂間 PG場 【事業費：1,056千円】</p> <p>②屋外体育施設除草剤散布業務（遲効性） ・若佐PG場、100年広場（PG場、多目的広場）、浜佐呂間 PG場 【事業費：1,650千円】</p> <p>③パークゴルフ場等芝生整備工事 ・若佐バーゲンワールド張替工事 【事業費：2,937千円】</p> <p>④野球場道具庫解体設置工事 【事業費：1,473千円】</p> <p>⑤浜佐呂間農村公園階段改修工事 【事業費：1,097千円】</p>	<p>佐呂間バーゲンワールド場 平成4年</p> <p>若佐・浜佐呂間 バーゲンワールド場 平成10年 佐呂間バーゲンワールド 昭和35年 給合ガーデン 昭和47年</p>	<p>①・②：R3年度の旱魃による被害による被害から芝生再生事業として、芝生の再生を阻害する雑草の駆除を目的としてR4年度に除草剤を散布し、その効果が確認されたためR5年度引き継ぎ構を実施するもの。 【①契約額】990,000円（R5. 5. 12契約）／【工期】R5. 9. 28～R5. 11. 30完了 【②契約額】1,650,000円（R5. 9. 28契約）／【工期】R5. 9. 28～R5. 11. 30完了</p> <p>③若佐バーゲンワールドの芝生維持管理のため、R4年度から3ヵ年計画で芝生の張替を実施。 【契約額】2,860,000円（R5. 10. 2契約）／【工期】R5. 10. 5～R5. 11. 30完了</p> <p>④野球場内道具入れ倉庫解体撤去・地盤整地・物置設置工事。 【契約額】1,452,000円（R5. 4. 24契約）／【工期】R5. 4. 24～R5. 6. 30完了</p> <p>⑤経年劣化による腐食等が著しく、利用上の安全を確保するため法面設置の木製階段の改修及び東屋面サイドの木製階段撤去、撤去後の整地工事を実施。 【契約額】1,094,500円（R5. 8. 25契約）／【工期】R5. 8. 25～R5. 11. 30完了</p>
社体	屋外体育施設	<p>①休館日 ・毎週月曜日 ・国民の祝日に開する法律に規定する 休日の翌日 ・12/30～1/6</p> <p>②利用時間 ・午前10時～午後9時 ・土、日曜日は ・午前10時～午後5時</p> <p>③温水プールの開館は5～10月</p>	<p>平成6年</p>	<p>※課題・方向性を基に事業評価を行つください。 ・各施設、利用環境向上のため適切な整備、維持補修を行い、利用促進に努めました。</p>
	スター	武道館・温水プール		事業評価

領域	団体支援				
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○団体の存続・活動支援を強化する必要がある。 ○多様化する少人数グループの活動促進、情報発信強化をする必要がある。 ○少人数グループの提供の必要である。 ○指導者の育成、支援強化する必要がある。 				
方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○団体活動のPRA促進、情報発信強化支援 ○指導者の育成支援 ○補助金等の支援の継続 				
係	団体名	趣旨	予算額	交付額	備考
社教 子ども会育成会連絡協議会	各種事業・研修会の実施、子どもたちの健全育成、さらには地域の教育力の向上など、町内の単位子ども会の活動を推進するため、町内の子ども会育成会で組織する「子ども会育成会連絡協議会」に対し支援する。(単位子ども会育成会7団体)	320,000円	299,200円	【活動内容】 補助金の交付、団体育成、サイン式キャラバンの共催等	
社教 PTA連合会	報と教師が相互に連携し、研修会への参加や研究大会の開催、地域の教育力の向上など、町内の小、中学校及び高校のPTAで組織する「PTA連合会」の活動に対し支援する。	145,000円	145,000円	【活動内容】 補助金の交付、団体育成、町P連研究大会、教育懇談会等	
社教 文化連盟	町民に成果を発表、鑑賞する機会を提供し、地域の芸術文化の振興に寄与するなど、本町の文化活動の中心となる活動に対し支援する。	600,000円	600,000円	【活動内容】 補助金の交付、団体育成、総合文化祭開催、リーダー研修等	
社体 佐呂間町スポーツ協会	佐呂間町のスポーツの普及並びに団体の活性化を図るために、「佐呂間町スポーツ協会」の活動に対し支援する。	1,200,000円	1,000,000円	【活動内容】 補助金の交付、団体育成、町内大会後援等	
社体 スポーツ少年団本部	佐呂間町の少年スポーツの普及並びに活性化を図るため、教室の開催や加盟団体との連携を図っている「スポーツ少年団本部」の活動に対し支障する。	383,000円	383,000円	【活動内容】 補助金の交付、団体育成、講習会への支援等	
社教 佐呂間町文化・スポーツ活動促進事業 ・社体	対象者を構成員の過半数が町民であるスポーツ協会加盟団体、少年団本部加盟団体、文化連盟加盟団体、指導者を含め5名以上で構成され、1年以上継続している団体・サークル、佐呂間中学校及び佐呂間高等学校の部活動を対象に、対象団体が主催する講習会等に係る講師謝礼、団体構成員、指導者が参加する講習会に係る旅費等を補助	750,000円	13,000円 ①13,000円 ②2,000円 ③14,000円 ④44,000円 ⑤7,000円 ⑥20,000円 ⑦100,000円 計200,000円	【活動内容】 補助金の交付、団体育成 ①佐呂間中学校（バレーボール部）／事業：（公財）日本中学校体育連盟バレーボール競技部北海道ブロック伝達審判講習会（5/3～5/5 芦別市） ②佐呂間中学校（サッカー部）／事業：2023年度才ホーツク地区サッカーアカデミー審判員4級新規取扱審判講習会（6/24 遠軽町） ③佐呂間野球少年団／事業：令和5年度スクールコート（スポーツ少年団）養成講習会（11/4～11/5 旭川市） ④佐呂間柔道スポーツ少年団／事業：令和5年度全日本柔道連盟公認指導者資格C指導員（11/17～11/19 札幌市） ⑤佐呂間スキー協会／事業：SAJ公認スキーワークショップ（12/10 旭川市） ⑥佐呂間スキー協会／事業：SAJ公認スキーワークショップ（2/15～2/18 比布町） ⑦佐呂間中学校（野球部）／事業：佐呂間野球教室（3/3 屋内ゲートボール場）	
事業評価	※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。 ・各団体に補助金を支出し、育成・支援に努めました。 ・指導者育成などを目的に、佐呂間町文化・スポーツ活動促進事業は、7件の補助を実施しました。				

領域	芸術・文化						
課題	<p>○芸術・文化の情報発信を発言する必要がある。</p> <p>○芸術文化支援事業について周知する必要がある。</p> <p>○団体・サークルへの活動支援が必要である。</p>						
方向性	<p>○芸術・文化活動の情報発信の強化</p> <p>○芸術文化支援事業についての周知の工夫</p> <p>○団体・サークルへの活動支援の強化</p> <p>○団体・サークル間の交流促進</p>						
係	事業名	趣旨	対象	期日	開催場所	人数	備考
社教	ミニ劇場	幼児に生の芸術に触れる機会を提供し、創造性を養い、豊かな情操を育む。	町内保育所児・その他幼児ほか	7月13日	佐呂間保育所	144名	「ファミリーコンサート」（あみゅぜ。）
社教	少年文化劇場 (小学生・中学生対象)	芸術鑑賞の機会を提供することにより、文化に対する理解と親しみを深めるとともに、情操面での発達を促す。	小・中学生全員	①8月29日 ②9月1日	①佐呂間小学校 ②佐呂間中学校	①222名 ②135名	①民話劇「慈太郎物語」（劇団民話芸術） ②中国影絵劇「西遊記」（劇団影法師）
社教	ミュージック フェスティバル	各学校・町内音楽団体の日曜の練習成果を広く発表する機会を提供するとともに、団体間の距離や技術の向上を図り、音楽を通じた青少年の健全育成を目指す。	全町民	事業終了を決定			今年度も参加の意向確認を行ったが、全団体の参加は可能とならず、諸団体の状況も考慮し、事業の趣旨は達成できないと考えて事業終了を決定した。
社教	ミニ・ギャラリー	各種作品の発表の場及び観賞の場を提供することで、芸術文化の振興を図る。	全町民	①4月21日～5月8日 ②6月19日～26日 ③7月21日～10月6日 ④11月6日～20日 ⑤12月9日～21日	町民センター 1階ロビー	① 59名 ② 66名 ③ 152名 ④ 256名 ⑤ 57名 ⑥ 108名	①佐呂間高校生フォトコンテスト作品展示 ②「クラフトバンド作品展」（五十嵐公一） ③老人クラブ連合会作品展 ④総合文化祭 ⑤税の書道展 ⑥高齢者文化展
社教	現代墨絵作家 安保 真 「ふるるさと展 (読み画誕 30周年記念作品展)」 (墨絵教室の開催)	佐呂間町出身芸術家の作品を町内の多くの方に觸れてもらうとともに、墨絵(読み画)原画の作品展をとおして芸術活動の楽しさや美しさを知る機会を楽しみ、芸術への関心を高めてもらう機会とする。	全町民	9月20日～10月8日	図書館	述べ約100名	墨絵、読み画ほか原画を展示
社教	芸術文化支援事業	佐呂間町における芸術文化公演等の鑑賞機会の充実を図り、また町民の自主的な芸術文化活動の活性化を図る。	全町民	①10月7日	①町民センター	①107名	・事業費補助 ・会場使用料免除 ・チケット取扱い扱い ・市民センター優先予約 ・名義後援 ①「VOICE 30th Anniversary LIVE in SAROMA」(サロマ・アコースティック・ルーター: 496,000円)
社教	文化講演会	町が主催で著名人による講演会を開催し、町民の文化意識を高め、芸術文化活動の活性化を図る。	全町民	10月6日	町民センター	150名	「野球解説者 鶴岡慎也氏トークショー」 ・北海道日本ハムファイターズサロマ後援会との共催。 ・司会者を佐呂間町出身のフリーアナウンサー谷口祐加氏に依頼。
社教	芸術文化表彰	芸術文化の振興及び普及・発展に顕著な事績又は功績のあつた者を表彰する。	全町民	随時			該当なし

社教 二十歳の成人式 記念事業	新成人を祝福するとともに、新たなスタートへの自覚を促す。	平成15年4月2日～16年4月1日までに生まれたもの	1月7日	町民センター	(出席者) ・新成人 33名 ・保護者 34名 ・来賓 14名 ・記念事業 一般 約20名	式典14:30-15:15 ・記念写真16:25-16:40 式典当日は穏やかな天候となり、出席予定者全員が運れることなく予定通り実施することができた。 記念事業は、「PAN」(佐呂間町出身のギタリスト・タカヒロ・ELLEGARDEN)によるライブを実施し、20名マーチングコンピューティングによるインストバンドによって結成されたインストバンドによるライブを実施した。
社教 音届けコンサート	町内では触れる機会の少ない質の高い音楽に触れる機会を提供することにより、子ども達や町民に音楽を愛する心を育て、豊かな情操を養う。音楽家達と佐呂間高校吹奏楽部員との演奏グループを結成し、町内外各所に出向いて小さいコンサートを開催することで、音楽を身近に感じてもらうとともに、出演する高校生にどつても、プロと共に演ずる機会を提供する。	全町民	12月15日	①佐呂間小学校 (若小・浜小鑑賞) ②佐呂間高校 (佐中鑑賞) ③町民センター	①206名 ②161名 ③130名	佐呂間高校との共催。 演奏家：河野泰幸（クラリネット）清水彩絵（ファゴット）阿部友亮（オーボエ） 石川陽桂（フルート） 札幌大谷大学の河野助教授と出身演奏家、佐呂間高校吹奏楽部（局員9名・顧問2名）による演奏。 一般公演時には、演奏家と吹奏楽部との合奏が披露され、観客にも大変好評だった。
※課題・方向性を基に事業評価を行つてください。 ・各種公演事業については、予定通り実施いたしました。 ・ミニコンサートやステイバルは事業終了となりましたが、令和4年度から実施され、今年度も後援として協力しました。 ・音楽部による演奏は、今後、両校吹奏楽部（局）に協力を願いながら、吹奏楽の活性化と音楽を通じた人との繋がりが図られるような事業として、実施していきたいと考えています。 ・芸術文化支援事業については、引き続き利用促進に努めます。	事業評価					

領域	文化財
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史的文化財の存在を周知する必要がある。 ○歴史的文化財を保全整備する必要がある。 ○開拓資料館・市民センター展示室の存在を周知する必要がある。 ○開拓資料館の展示の工夫と展示品を整備する必要がある。 ○説明ボランティアの育成が必要である。
方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史的文化財・自然風景の情報発信 ○開拓資料館・市民センター展示室の情報発信 ○開拓資料館の名札・説明板などの整備 ○説明を担う人材の育成
係 事 業 名	趣 旨
社教 佐呂間の歴史を学ぶ (小学生フィールドワーク)	小学生の社会科の学習において、佐呂間町の開拓の歴史に触れてもらう機会を提供し、先人たちが開拓した当時の様子や生活の移り変わりを学んでもらう。
社教 郷土資料の展示	佐呂間町における開拓資料を収集、保存展示し、教育、学術文化の進展に寄与する。
事業評価	<p>※課題・方向性を基に事業評価を行つてください。 ・今後も学校の学習内容に沿った資料提供、案内が実施できるよう努めます。</p>
開催場所	人 数
開拓資料館	小学生 16人 教諭 2人
開拓資料館 市民センター	大人 23人 市民センター常設展示

領域	情報・制度
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○情報発信を工夫する必要がある。 ○各種学習支援を周知する必要がある。 ○サポートバンクを周知する必要がある。
方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームページの内容充実 ○SNSなどによる情報発信力の向上 ○各種学習支援制度・サポートバンクの周知
係 社教	<p>事業名 教育委員会だより「夢つうしん」発行</p> <p>趣旨 生涯学習に関する啓もう・啓発のための広報活動を展開する。</p> <p>対象 全町民 (広報折り込み)</p> <p>期日 毎月</p> <p>開催場所</p> <p>人数</p> <p>備考 「教育委員会だより」として、社会教育・学校教育活動の周知や報告内容をより充実させたため、また掲載記事を増やす、多くの町民の目に触れるよう、令和6年5月号より町広報と新合し発行いたします。</p>
社教	<p>遠軽地区学習支援事業 ネットワーク事業 「なななんど情報」</p> <p>事業名 遠軽地区各町村事業の情報を広く周知するることにより、住民の学習機会の拡大を図る。</p> <p>対象 全町民 (広報折り込み)</p> <p>期日 偶数月</p> <p>開催場所</p> <p>人数</p> <p>備考 遠軽地区教育委員会協議会主催事業 (R 5編集担当 遠軽町)</p>
社教	<p>地域学習活動支援事業 「まなびびと」</p> <p>事業名 住民からの学習要望に対し必要な支援を行うことにより、住民の自発的な学習意欲を高め、学習機会の拡大を図り、地域生徒の充実・促進を図る。</p> <p>対象 町内5人以上で組織する団体</p> <p>期日 随時</p> <p>開催場所</p> <p>人数</p> <p>備考 学習要望に対する指導・助言（人的支援） ・金銭的援助）上限額 ・講師謝礼 20,000円 ・消耗品費 5,000円</p>
社教	<p>サポートバンク</p> <p>事業名 町民の多様な自主的生涯学習活動を奨励し、生涯学習活動の普及・発展を図るとともに、町民が永年にわたり蓄積した知識・技能等を地域社会に還元する人材の発掘により社会参加を促進する。</p> <p>対象 全町民</p> <p>期日 随時</p> <p>開催場所</p> <p>人数</p> <p>備考 管轄数 個人：8名 団体：13団体 内部資料として管理</p>
社教	<p>芸術文化表彰</p> <p>事業名 (詳細「芸術・文化」領域に掲載)</p> <p>対象 (詳細「芸術・文化」領域に掲載)</p> <p>期日 随時</p> <p>開催場所</p> <p>人数</p> <p>備考</p>
社教	<p>芸術文化支援事業</p> <p>事業名 (詳細「健康づくり・スポーツ」領域に掲載)</p> <p>対象 (詳細「健康づくり・スポーツ」領域に掲載)</p> <p>期日 随時</p> <p>開催場所</p> <p>人数</p> <p>備考</p>
社体	<p>スポーツ表彰</p> <p>事業名 (詳細「健康づくり・スポーツ」領域に掲載)</p> <p>対象 (詳細「健康づくり・スポーツ」領域に掲載)</p> <p>期日 随時</p> <p>開催場所</p> <p>人数</p> <p>備考</p>
社体	<p>スポーツ振興助成</p> <p>事業名 (詳細「図書館」領域に掲載)</p> <p>対象 (詳細「図書館」領域に掲載)</p> <p>期日 随時</p> <p>開催場所</p> <p>人数</p> <p>備考</p>
図書	<p>新着図書情報</p> <p>事業名 図書館だより「こちら佐呂間町立図書館です。」</p> <p>対象 インターネットを活用しながら情報発信を行う。</p> <p>期日 随時</p> <p>開催場所</p> <p>人数</p> <p>備考</p>
社教 社体 文化 図書	<p>事業評価</p> <p>※課題・方向性を基に事業評価を行つください。 ・今年度は地域学習活動支援事業の利用が1件もなかつたことから、サポートバンクの利用も含め、より積極的周知に努めます。</p>

課題	領域	図書館						
		事業名	趣旨	対象	期日	開催場所	人数	備考
○図書館事業の情報発信に工夫が必要である。 ○学校図書との連携を図る必要がある。 ○司書を有効的に活用する必要がある。 ○図書館全館のレイアウトの検討が必要である。 ○図書館ボランティアが必要である。								
方向性		○情報発信力の向上 ○学校図書との連携強化 ○司書の有効活用 ○読書スペースの拡充 ○図書館ボランティアの配置	子育て支援として絵本の活用を促進し、乳児と保護者の図書館の利用拡大を図る。また保護者に、読み聞かせの体験と組み合わせて、絵本を渡す。	乳児・保護者	個数月 第4木曜日	佐呂間 コミセン	4月～2月 20組	9・10ヶ月児対象の乳幼児健診に合せて実施 「はなびドーン」+1冊(既存本)
図書	ブックスタート	3歳児	個数月 第4木曜日	佐呂間 コミセン	4月～2月 26名	3歳児対象の乳幼児健診に合せて実施 「からっぽのにくまん」「十二支のおはなし」と十二支がかけるほん」	(巡回サービス) 5ヶ所・各小中学校・高校 (文庫サービス) 2ヶ所 若佐コミセン・浜佐公民活性化センター (団体貸出) 22ヶ所	
図書	セカンドブック	全町民	随時	図書館	感想文 感想画 合計 58点 23点 81点	・各中小学校・高校 ・高齢者 ・ススター・めるくる・森永・スター・J.A.町民課 (宅配サービス) R5.10月開始 絵本原画回展「トリとトリリ」名古屋市立図書館協議会遠隔共同事業 ※才木一ツく書画鑑賞会7月～10月6日まで ・作品募集期間 ・作品選定(館内) ・審査(感想画・感想文) ・盾・記念品・作品集贈呈 2月		
図書	移動図書館車巡回及び文庫サービス	全町民	7月29日～8月12日	図書館	65名	クレヨンカンパン二ー メガネおじさん いろいろきじょう 2023 「ガラクタ人形劇」「人形と絵本 メガネばっちゃんのゆめ」	図書館職員又はボランティアが読み聞かせを行う 令和5年3月末現在 ボランティア2名登録	
図書	絵本原画展	各中小学校 児童・生徒	図書館				人形劇サークル「ばんぶきん」による人形劇、パネルシアター、ミュージックシアター、大型紙芝居の公演を行う 老人施設や団体からの要請にも対応する ※平成20年度からは交通安全人形劇も実施 ※保育所での公演には、森永乳業株佐野間工場に協賛いただきジャース等の提供を受けている。	
図書	読書感想文・感想画コンクール	全町民	10月15日	図書館				
図書	図書館講演会	幼稚・児童 保護者	毎週土曜日 午後2時	図書館				
図書	おはなし広場	人形劇サークルによるボランティア活動を運営して、絵本や童話の世界と子どもたちを一緒にして、読み聞かせを身につけてもらいう。	①浜佐公民保育所 ②若佐公民保育所 ③佐呂間保育所	①18名 ②9名 ③16名	①6月～2月 74名 ②18名 ③3名	①おはなし広場終了後に会議室等で開催 DVD作品を借り上げ、または購入し上映する ②おしゃりたんてい「コズとどなとき! うちゅうのおおどらぼう」 わかさ元気屋台村との共催 ③「かがみの孤城」中・高校生向け上映会		
図書	人形劇公演	人形劇サークルによるボランティア活動を運営して、絵本や童話の世界と子どもたちを一緒にして、読み聞かせを身につけてもらいう。	①毎月 ②7月 ③28日	①図書館 ②若佐公民 ③図書館				
図書	映画上映会	映画鑑賞を通して、本や物語との出逢いを図る。						

図書	子どもも向け事業	学校休業期間中に図書館に親しむ機会を設け、図書館の利用促進を図る。	児童	①8月3日 ②8月10日 ③1月11日 ④3月30日4月7日	図書館	①19名 ②0名 ③29名 ④15名	①工作教室（シェイカーチョークをつくろう！） ②ミニビオバトル 参加者無しの為中止 ③ゆきやこんこん、スノードーム ④春休み：ぬいぐるみおどまり会
図書	図書館まつり	図書館に訪れるきっかけを作ることで、図書館のPR及び利用拡大を図る。	幼児～一般	9月10日（日）午後1時～4時30分	図書館 児童館	① 29名 ② 30名 ③ 14名 ④ 36名 ⑤ 33名 ⑥ 50名	①人形劇公演：児童館ブースルームで開催 ②おはなしケータイ：読み聞かせ（アニマシオン） ③映画上映会：「おしゃり探偵」 ④ピング：来館者対象に実施 ⑤タフラー：子ども対象とし景品配布 ⑥店本市：1人30冊まで、387冊配布 別年より大幅に減少
図書	新着図書情報	図書館に登録された新刊をとりまとめ、広く町民に知らせる。	幼児～一般	月1回	図書館及び 町ホームページ		印刷物をカウンター前で配布 街ホームページ上ではPDF形式で配布 高齢者向け簡略版を養成大学、ふれあい郵便に同封 託児向けを各学校、支援センター等へ配布
図書	図書館だより「こちら佐 賀間町立図書館です。」	特集コーナーの紹介や、行事の告知など、図書館の情報を発信し、来館のきっかけを作る。	幼児～一般	月1回	図書館及び 町ホームページ		印刷物をカウンター前で配布 町内の学校・施設へ配布 街ホームページ上ではPDF形式で配布
図書	20歳の20冊	「読書を通して自立した社会人になつてほしい」との思いを込め選んだ図書籍20冊のうち希望する1冊を新成人に贈る。	平成14年4月2日～15年4月1日までに生まれた方	1月7日	市民センター	37名	成人式に贈呈（欠席者には送付）
図書	学校図書室との連携	学校と連携し、学校図書室を中心とした図書館職員を派遣し、利用しやすい図書室づくりをサポートする。	各小中学校 児童・生徒	①7月25日	①佐賀間小学校		①学校図書室の充実に向けた情報交換
※課題・方向性を基に事業評価を行つてください。 ・事業においては、計画通り実施することができました。また令和5年10月からは巡回サービスで一般の方は個人宅配に変更し利用者の利便性を図ります。 ・情報発信については、従来の紙媒体に加え、防災無線での新着図書の紹介やイベントの周知などでより多くの町民に知つていただけます。 ・多くの人に関心を持つてもらえるよう工夫して参ります。 ・学校図書との連携及び図書の有効活用においては、以前から行っていた学校図書室の利用促進を図るために、図書整理や展示方法などをサポートする学校図書室への訪問を行い、連携の強化に努めました。今後も継続していくとともに、図書館として何ができるか検討して参ります。 ・図書館全体のレイアウトについては、待合コーナーや新着コーナーの設置等、引き続き工夫をして参ります。							
事業評価							

町民セントタリーウィー用状況

令和5年度

昭和15年度										合計																
		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数			
合計	60	1,351	70	1,036	126	1,944	81	1,380	73	1,679	168	1,884	115	1,937	112	2,029	96	1,345	52	759	66	1,280	43	759	1,062	17,383

命和4年廢

	合計																																			
	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数				
合計	71	1,631	76	923	37	633	59	1,231	87	1,502	150	1,570	100	1,049	54	832	113	2,547	67	453	65	1,104	32	502	911	13,977										

令和3年度

令和五年四月

月別	販売実績												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
大人	1	3	1	1	2	1		1	8		3		21
小人											16		16
計	1	3	1	1	2	1		1	8		19	0	37
日数	1	2	1	1	1	0	1	3	0	2	0	13	

第4年度

令和3年度 120,900

88

小人												
計	8	2	2	5	6	0	0	2	0	0	18	18
日数	1	1	2	2	2			1		1	2	12

四百三十九

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
大人	4		1	1	13		2						21
小人													0
計	4	0	1	1	13	0	2	0	0	0	0	0	21
日數	3		1	1	1		2						8

令和5年度 体育施設利用状況

		(利用日数・利用人員)						(利用件数・利用金額)						
		令和5年度		令和4年度		前年度比(%)		令和5年度		令和4年度		前年度比(%)		
		利用日数	利用人数	利用日数	利用人数	利用日数	利用人数	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
総合 グラ ウンド	体 育 館 (アリーナ)	292	6,876	291	7,876	100	87	団	88	127,400	58	108,000	151	117
								個	516	51,600	512	51,200	100	100
									604	179,000	570	159,200	105	112
百年 広場	ソフトボール	34	1,184	22	780	154	151		2	1,250	6	5,250	33	23
	野 球 場	90	2,309	107	2,860	84	80		13	56,000	14	64,500	92	86
	ブルームボール	2	40	6	160	33	25		1	1,000	1	3,000	100	33
	照 明	-	-	-	-	-	-		2	7,500	3	14,100	66	53
小 計			3,533		3,800		92		18	65,750	24	86,850	75	75
テ ニ ス	パークゴルフ	198	6,665	198	1,308	100	509		696	527,000	426	457,100	163	115
	ゲートボール	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-
	多目的広場	148	4,791	129	3,516	114	136		0	0	0	0	0	0
小 計			11,456		4,824		237		696	527,000	426	457,100	163	115
P G 場	若 佐	0	0	2	2	0	0		0	0	2	200	0	0
	佐 呂 間	87	387	86	360	101	107		34	3,400	80	8,000	42	42
	浜佐呂間	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-
	照 明	-	-	-	-	-	-		0	0	15	750	0	0
小 計			387		362		106		34	3,400	97	8,950	35	37
浜 プ ール	若 佐	198	3,551	198	597	100	594		124	233,300	162	255,800	76	91
	浜佐呂間	198	600	198	60	100	1000		24	44,200	60	69,800	40	63
	小 計		4,151		657		631		148	277,500	222	325,600	66	85
若 佐 ゲ ート		28	221	30	290	93	76		-	-	-	-	-	-
ス キ 一 場		86	860	85	1,530	101	56		-	-	-	-	-	-
合 計		32	14,666	56	33,225	57	44		553	592,050	1,138	1,236,100	48	47

学校 開放	若佐小	3	66	3	48	-	-	3	1,400	3	800	100	175
	佐呂間小	155	3,178	120	2,358	129	134	12	5,800	5	3,200	240	181
	佐小グ ラウンド	57	1,140	71	1,065	80	107	-	-	-	-	-	-
	浜佐呂間小	25	223	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
	佐呂間中	0	0	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-
合 計			4,607		3,471		132	15	7,200	8	4,000	187	180

	パークゴルフ場 販売実績再掲	令和5年度		令和4年度		前年度比(%)	
		人 数	金 額	人 数	金 額	人 数	金 額
	1 日 券 (300円)	695	208,500	489	146,700	142	142
	シズン券 (4,000円)	149	596,000	159	636,000	93	93
	合 計	844	804,500	648	782,700	130	102

令和5年度 武道館・温水プール利用者及び利用料金集計表

施設利用者集計表

区分		合計 (R5)	前年度 (R4)	前年度比 (%)	
プ ル 利 用 関 係	個人利用	男	37	37	
		女	87	211	
		男	715	565	
		女	620	577	
		男	27	36	
		女	17	38	
		男	8	5	
		女	0	8	
		男	273	416	
		女	732	844	
		男利用者計	1,060	1,059	
		女利用者計	1,456	1,678	
		一般利用者計	2,516	2,737	
		学校利用	1,065	1,156	
武 道 館 関 係	武道館利用	学校利用日数	25	27	
		スター事業利用者計	647	644	
		団体・専用利用等	0	0	
		プール利用者計	4,228	4,537	
		団体利用者計	554	757	
		団体利用日数	72	77	
		学校利用者計	1,161	1,363	
		学校利用日数	17	18	
		スター事業利用者計	3,315	2,841	
		スター事業利用日数	240	252	
武道館利用者計		5,030	4,961	101.39	
トレーニングルーム利用者計		5,284	5,725	92.30	
ランニングコース利用者計		830	880	94.32	
会議室利用者計		560	580	96.55	
和室利用者計		190	66	287.88	
その他(見学・視察等)		1,276	1,383	92.26	
施設利用者合計		17,398	18,132	95.95	
開館日数		293	289	101.38	

施設利用料金集計表

券種区分		単価	合計	
			枚数	金額
プ ル 利 用 関 係	当日	一般	300	207
		高校生	200	8
		小・中生	100	441
	回数券	一般	1,500	84
		高校生	1,000	0
		小・中生	500	148
	シーズン	一般	10,000	10
		高校生	5,000	0
		小・中生	3,000	7
	専用料	競泳 1コース	2,000	0
		競泳 全面	12,000	0
		小プール 全面	2,000	0
		幼プール 全面	2,000	0
	共通	当日(50%減免)	50	0
		当日	100	819
		回数券(50%減免)	250	42
		回数券	500	697
		6か月券	5,000	17
	専用料	通年券	8,000	7
		武道館	団体半面	300
			団体全面	600
		会議室	200	5
		和室	1	100
			2	100
合計			2,501	1,014,500

令和5年度 図書整備状況

(令和6年3月末現在)

日本十進分類法		5年3月末現在		5年度購入・寄贈図書			除籍冊	6年3月末現在		備考
		蔵書数冊	割合%	購入冊	寄贈冊	計冊		蔵書数冊	割合%	
0	総記	1,622	2.49	33	4	37	0	1,659	2.16	
1	哲学・宗教	1,388	1.62	35	3	38	0	1,426	1.86	
2	歴史	1,771	2.58	47	11	58	0	1,829	2.38	
3	社会科学	4,416	6.10	143	7	150	5	4,561	5.94	
4	自然科学	2,186	2.91	105	5	110	131	2,165	2.82	
5	工学・技術	3,122	4.32	145	9	154	0	3,276	4.27	
6	産業	858	1.07	52	7	59	0	917	1.19	
7	芸術	4,191	5.50	87	15	102	44	4,249	5.53	
8	語学	465	0.70	16		16	1	480	0.63	
9 F	文学	23,338	30.75	670	56	726	1,055	23,009	29.96	
J	児童書	15,199	20.92	619	18	637	90	15,746	20.50	
E	絵本	11,818	14.96	534	10	544	46	12,316	16.04	
P S	紙芝居	730	0.92	31		31	132	629	0.82	
H K	郷土資料	4,397	5.07	43	56	99	0	4,496	5.85	
A	洋書	45	0.09	0		0	0	45	0.06	
合計		75,546	100.00	2,560	201	2,761	1,504	76,803	100.00	

区分	5年度	前年度
図書購入費	4,100千円	4,100千円
1冊当たり購入単価	1,602円	1,608円
住民1人当たり購入費	888円	874円
住民1人当たり蔵書数	16.6冊	16.1冊
蔵書回転率	0.5回	0.6回
3月31日現在人口	4,616人	4,689人

令和5年度月別図書貸出状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	R3実績
0 総 記	12	11	9	13	11	14	14	17	17	13	16	158	111	133
1 哲 学	29	18	35	31	30	18	33	31	35	27	45	37	369	438
2 歴 史	76	55	77	50	66	55	60	64	56	62	57	64	742	630
3 社 会	54	53	63	68	63	51	66	71	89	80	66	97	821	769
4 自 然	60	63	79	79	80	68	66	68	82	54	53	55	807	903
5 技 術	195	187	196	182	203	182	213	187	217	190	187	159	2,298	2,451
6 産 業	43	38	38	39	51	44	64	49	30	30	33	30	489	465
7 術 言	275	181	224	216	269	144	208	216	227	304	233	227	2,724	3,368
8 文 語	5	11	17	6	7	9	12	7	5	9	6	6	100	61
9 文 学	1,056	938	990	861	907	792	987	1,002	1,048	906	976	1,085	11,548	12,515
J 児 童 書	687	702	801	736	778	683	613	693	646	230	626	247	7,442	8,425
E 絵 本	1,015	742	915	748	937	857	840	911	842	681	872	10,232	9,910	10,819
PS 紙 芝 居	47	60	59	59	71	60	62	62	57	58	60	56	711	698
HK 郷 土 資 料	95	61	69	75	79	64	69	75	69	60	73	61	850	945
A 洋 書			1			1					2		4	2
雑 誌	212	183	199	167	220	189	226	230	197	254	232	260	2,569	2,707
計	3,861	3,303	3,774	3,326	3,774	3,228	3,533	3,680	3,617	2,962	3,534	3,272	41,864	44,398
本 館	2,182	1,715	1,792	1,731	2,061	1,510	1,650	1,922	2,040	1,999	1,883	2,321	22,806	25,379
B M 車	101	176	136	119	83	104	46	63	37	18	35	25	943	1,582
宅配サービス								75	88	91	110	99		
若佐コミセン	31	35	33	14	15	18	22	15	17	8	11	15	234	31
活性化センター		1	3	1	0	0	0						5	39
内 学校巡回文庫	671	740	907	660	660	784	664	760	660	21	693	5	7,225	7,916
団 体 貸 出	876	636	903	801	955	812	1,076	832	772	806	813	807	10,089	9,451
記 計	3,861	3,303	3,774	3,326	3,774	3,228	3,533	3,680	3,617	2,962	3,534	3,272	41,302	44,398
本 館	501	419	433	458	504	363	383	420	449	474	430	502	5,336	5,462
B M 車	26	77	68	48	29	46	24	42	27	12	28	18	445	534
宅配サービス										15	15	16	16	16
若佐コミセン	7	11	10	5	8	5	5	5	4	4	4	4	72	
新活性センター	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	476
学校・団体	43	36	46	39	45	42	48	45	39	27	43	24	477	514
人 数	577	544	560	551	586	456	475	527	535	533	521	564	6,429	6,472
来 館 人 数	1,059	984	979	1,002	1,083	892	980	915	980	1,237	954	1,118	12,183	11,760
登録者数	32	2	3	5	2	4	4	1	1	3	2	2	61	67
本館開館日数	24	18	24	24	25	20	24	24	20	22	25	274	273	272
BM車巡回実日数	12	11	13	11	11	10	6	7	6	2	6	4	99	129
宅配実日数										7	6	6	5	-

令和5年度 子育て支援センター事業参加状況及び利用状況

開館 日数	育児相談 人	開 放 事 業		サークル支援		お話し会		あいあいらんど		赤ちゃん相談		自由相談日		ノハママにまご 教室		合 計 人
		組	人	回	人	組	人	組	人	組	人	組	人	組	人	
4月	16	4	57	123	0	0	0	0	0	9	20	0	0	0	0	147
5月	18	1	50	103	0	0	3	6	0	0	0	2	4	2	3	117
6月	20	1	67	143	0	0	3	4	14	30	5	10	0	0	0	188
7月	18	0	54	117	0	0	3	7	11	23	0	0	2	4	1	153
8月	17	4	56	119	0	0	4	8	0	0	3	6	0	0	0	137
9月	18	0	73	152	0	0	5	10	5	10	0	0	1	2	0	0
10月	19	2	61	126	0	0	0	0	11	23	2	4	0	0	5	10
11月	16	1	49	104	0	0	8	17	0	0	0	0	2	4	4	174
12月	18	0	43	92	0	0	0	0	16	35	5	10	0	0	0	165
1月	14	0	59	125	0	0	0	0	9	19	0	0	2	5	0	133
2月	16	0	70	151	0	0	3	6	0	0	8	16	0	0	0	149
3月	16	4	60	136	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	7	12
計	206	17	699	1,491	0	0	29	58	66	140	32	66	10	22	19	34
前年度	199	19	782	1,659	0	0	25	51	73	158	65	142	11	22	24	52
R4-R5	7	▲2	▲83	▲168	0	0	4	7	▲7	▲18	▲33	▲76	▲1	0	▲5	▲18
																275

令和6年度
社会教育施設
開業事業
申請書類
提出物
計画書
面

領域		子育て						
課題	方向性	事業名	趣旨	対象	期日	開催場所	人数	備考
○子育て支援センター事業の充実 ○SNSを学ぶ場の提供 ○地域の教育力の活用	○子育てに関する情報収集の工夫と強化 ○ICT機器の利便性・危険性の知識が必要である。 ○学校との連携が必要である。	あいあいらんど お話し下さい	乳幼児期の子どもと親を対象に、家庭ではなかなかできないことや四季折々の行事を体験することで、子どもたちの集団生活への適応性・コミュニケーション能力の向上へ、親同志の交流を推進する。 乳幼児期の子どもを持つ親を対象に、子育てに関する情報を提供することと子育てに対する不安の解消を図ることとともに、子育てについてともに考える仲間づくりを推進する。	未就学児とその親 未就学児とその親	①6月26日 ②7月11日 ③7月4日 ④10月16日 ⑤10月18日 ⑥10月22日 ①5月15日 ②6月5日 ③7月10日 ④8月22日 ⑤9月11日 ⑥11月13日 ⑦9月5日	①市民センター ②佐呂間保育所 ③佐原公園 ④市民センター ⑤市民センター ⑥保育所駐車場	①②③④⑤⑥	子育て支援センター、社会教育課、保健福祉課共催 (①えんにち、②ミニコンサート、③運動会、④バス遠足、⑤クリスマス会、 ⑥雪中運動会)
○子育て支援センター事業の充実 ○SNSを学ぶ場の提供 ○地域の教育力の活用	○子育てに関する情報収集の工夫と強化 ○ICT機器の利便性・危険性の知識が必要である。 ○学校との連携が必要である。	家庭教育講演会 子育て講座	親(地域住民)が子育ての知恵を得たり、子ども達にとつて望ましい地域環境づくりを進めるための学習懇親会の場として、学校地盤を中心開催する。 家庭教育の重要性を再認識させ、地域の教育力の向上を図る。	町内小中学校 乳幼児・児童生徒 未定	随時	学校等	未定	町PTA連合会の研究大会に合わせて実施予定(調整中) 企画内容は家庭教育推進会議で検討 (家庭教育推進会議と共催)
○子育て支援センター事業の充実 ○SNSを学ぶ場の提供 ○地域の教育力の活用	○子育てに関する情報収集の工夫と強化 ○ICT機器の利便性・危険性の知識が必要である。 ○学校との連携が必要である。	家庭教育講演会 子育て講座	町内の親子等が協力して地域の産業などについて学び、地域の食、いのちの大しさ、家族のふれあいなどについて、学ぶ機会を提供する。	乳幼児・児童生徒 未定	未定	未定	未定	子育て支援団 P.T.A.、父母会 少子年団、保健師、 市民センター、社会教育課等
○子育て支援センター事業の充実 ○SNSを学ぶ場の提供 ○地域の教育力の活用	○子育てに関する情報収集の工夫と強化 ○ICT機器の利便性・危険性の知識が必要である。 ○学校との連携が必要である。	家庭教育推進会議	地域ぐるみで子育てを行う意識を高め、また地域の力を生かして事業の展開を図る。	未定	未定	未定	未定	①②③ 町民センター等 年度第1回目の会議において、家庭教育講演会、子育て講座等事業について検討

令和6年度 社会教育関係事業計画

スマーク元気アップ運動ひろば	武道館の空き時間とスペースを活用し、各種トレーニングや卓球、運動遊び等による健康づくりの場を提供する。	乳幼児・小学生 (保護者同伴) ~成人	4月2日(火) ~ 3月30日(日)	武道館	—	* 平日(火～金) 10:00～21:00 * 土曜日・日曜日 10:00～17:00 * 武道館開放事業 * スタート事業、武道館利用、その他団体使用時は中止
図書 ブックスタート	(詳細「図書館」領域に掲載)					
事業評価	※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。					

令和6年度 社会教育関係事業計画

領 域		育 ち					
課 題		○ICT機器使用のコントロール力を養う必要がある。 ○SNS等の危険性を学ぶ必要がある。 ○実体験からの学びが必要がある。 ○多様な人間との関わりが必要である。					
方向性		○事業の情報発信の強化 ○ICT機器について学ぶ機会の提供 ○事業内容の充実と工夫（体験型・多様性） ○学校との連携強化					
係	事 業 名	趣 旨	対 象	期 日	開 催 場 所	人 数	備 考
社教 サイエンスキャラバン	町内の子どもや町民に科学への関心を高めるとともに、実験を通して親子のふれあいや、大人と子どもの交流を深める。	全町民	2月16日 (予定)	市民センター	① ② ③	予ども会育成会連絡協議会共催 かまくら雪まつりと同日開催 107'ース予定、3部入替制で事前予約受付予定	
社教 子育て講座	(詳細「子育て」領域に掲載)						
社教 わんぱく広場	地盤の身近な自然人材を活用することにより、ふるさとに對する愛着心の向上を促すとともに、各種体験活動を通じ、学校間、異年齢間の交流を図る。	小学4～6年生	①7月～8月 ②1月	①市民センター ②未定	①定員30名程度 ②未定	①夏季（宿泊）交流体験（1泊2日）を実施予定 ②冬季スポーツ体験を実施予定	
事 業 評 価		※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。					

領域	学び
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT機器操作の学びを提供する必要がある。 ○対面・交流による学びの場が必要である。 ○誰もが参加しやすい環境をつくる必要がある。 ○女性が参加しやすい学びの場や交流の場が必要である。 ○町民の声が反映された事業づくりや情報提供をする必要がある。 ○学習活動団体の育成をする必要がある。
方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT機器を活用した学びの支援 ○学びへの意欲や理解を促進する環境整備 ○学習・交流の場づくりや支援 ○町民の声（ニーズ）の聞き取りの充実 ○情報提供ツールの拡大
事業名	趣旨
社教 佐呂間高校開放講座	生涯学習の観点から地域の教育機関と連携し、市民の学習機会の拡充を図る。
社教 佐呂間高校生フオトコンテスト	佐呂間高校と地域つながりや地域創生に向けた高校の魅力化を図ることとともに、高校生の郷土愛の醸成を目的に事業を展開する。
社教 町民講座「夢工房」	町民が心豊かな生活を送れるよう、また多様な学習要求に応える機会を提供し、学習意欲の向上と日常化を促す。併せて、町内の指導者を活用し新たな人材の育成を図る。
社教 寿大学	(詳細「生きがいづくり」領域に掲載)
事業評価	※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。

領域	生きがいづくり																												
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○町民の知識・技能を地域に活かす必要がある。 ○要望に対応した学習活動・団体活動の環境整備をする必要がある。 ○社会性を育むための学習機会の提供と参加を促す必要がある。 ○情報通信技術の向上を図る必要がある。 																												
方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○春世代の知恵の継承 ○個人で取り組むことが難しい活動への支援 ○世代間・分野間の交流事業 ○ICT機器を活用した生きがいづくりの支援 																												
係 社教 社 体 人 文 部 図書館	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>趣旨</th> <th>対象</th> <th>期日</th> <th>開催場所</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寿大学</td> <td>高齢者の生きがいづくりに参画するとともに、高齢者の持つ豊富な経験や能力の活用を図る。</td> <td>60歳以上</td> <td>通年</td> <td>市民センター他</td> <td>学生数91名(内新入生9名)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業講師の活用</td> <td>市民の社会参加の場づくり、生きがい作りの視点から、社会教育事業の講師・協力者として、積極的に町民の協力を得ながら、事業展開をする</td> <td>市民</td> <td>随時</td> <td></td> <td></td> <td>・社会教育事業で積極的に活用する。 ・人材の発掘に努める。</td> </tr> <tr> <td>事業評価</td> <td>※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	趣旨	対象	期日	開催場所	人数	備考	寿大学	高齢者の生きがいづくりに参画するとともに、高齢者の持つ豊富な経験や能力の活用を図る。	60歳以上	通年	市民センター他	学生数91名(内新入生9名)		事業講師の活用	市民の社会参加の場づくり、生きがい作りの視点から、社会教育事業の講師・協力者として、積極的に町民の協力を得ながら、事業展開をする	市民	随時			・社会教育事業で積極的に活用する。 ・人材の発掘に努める。	事業評価	※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。					
事業名	趣旨	対象	期日	開催場所	人数	備考																							
寿大学	高齢者の生きがいづくりに参画するとともに、高齢者の持つ豊富な経験や能力の活用を図る。	60歳以上	通年	市民センター他	学生数91名(内新入生9名)																								
事業講師の活用	市民の社会参加の場づくり、生きがい作りの視点から、社会教育事業の講師・協力者として、積極的に町民の協力を得ながら、事業展開をする	市民	随時			・社会教育事業で積極的に活用する。 ・人材の発掘に努める。																							
事業評価	※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。																												

領域	健康づくり・スポーツ		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○健康に関する活動を継続できる事業展開・支援の必要がある。 ○多様化するニーズに対応し、健康に興味・関心を促す取り組みの必要がある。 ○事業、指導者、団体の情報発信強化の必要がある。 		
方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○ニーズに合わせた活動場所の提供 ○多様なニーズに応えるための指導職員の増員・育成 ○ICTの有効活用 		
係	事業名	趣旨	対象
社体	町技奨励事業「町長杯Jカド大会」	町技であるソフトボールの普及奨励を図る。	全町民
社体	知加湖100km走フルマラソン	今年第39回目を迎える知加湖100kmがトライアンフ。湧別町を5時にスタートし雄大な知加湖を望みながらJカドの北見市常呂町を目指します。(50kmの部は100年広場10時スタート)	成人
社体	出前講座	学校での運動事業に対し、び・ー推進委員を派遣し、新しいスポーツの体験や交流を図る。	小学生
社体	スターまつり	び・ー推進委員が企画運営し委員活動の活性化及び施設の利用促進並びに町民相互の交流を図る。	幼児～小学生
社体	スポーツ振興助成	本町のスポーツ振興に寄与するスポーツ団体個人に対し助成を行い、町民の心身の健全な発達とスポーツ意識の高揚を図る。	全町民
社体	スポーツ表彰	スポーツの振興に寄与した者及び優秀な成績を取めた者を表彰する。	全町民

備考

企画・運営 ジャボン協会

北見市常呂町
佐呂間町
湧別町

学校と協議し実施予定

体力測定、ニュースポーツ、運動体験、水中ゲーム、絵本読み聞かせ

全道大会、全国大会、選抜大会参加経費の一部を助成

・スポーツ功劳賞
・スポーツ特別賞

令和6年度 社会教育関係事業計画

社体	学校開放事業	本町のスポーツ振興のため学校体育施設を学校教育に支障のない範囲で開放し、地域住民の健康増進及び社会形成に寄与する。	全町民	随時	各小中学校	利用種目 佐小：バレーボール、ミニバス、野球、バドミントン 若小：ミニバレーボール、バドミントン 佐中：バドミントン
社体	スポーツチャレンジday	スポーツ推進委員が企画運営し、様々な種目を実施することで子ども・親子でスポーツの楽しさを体験し、運動習慣や協調性を学ぶ場を提供する。	全町民	1月頃	スター・体育館	冬ならではの外遊びや室内でニュースポーツ体験を実施予定
社体	健康ウォーキング	スポーツ推進委員が企画運営し、町民の健康増進、運動の習慣化を図り、更には町民相互の交流を図る。	全町民	①未定 ②1月予定	町内	①コース未定 ②コース未定（スノーシューを装着して実施予定）
社体	さろま健康づくり講座	スターの施設を活用した健康づくり講座を外部講師を招き開催	成人女性	全6回 毎週水曜日 11月6日～12月11日 予定	武道館及び 温水プール	詳細未定 (R5実施内容：ダンス系エクササイズ、ボクシング系エクササイズ、ユニバーサルヨガアース、シェイプアップダンス、体幹体操)
社体	アース	からだはぐくむスクール「ちびっこスキースキ教室」「ちびっこ運動教室」	成人	全4回 毎土曜日 10月5日・12日・19日・26日	武道館	*南出指導員 ヨガ教室 *10:30～11:30
社体	アース	R7年度新1年生 就学前児童に対し、就学に備えた体力づくりとスポーツの楽しさを理解させる。		全3回 1月11日・18日・ 25日	武道館	*毎週土曜日 *13:30～14:15 ※指導協力：山崎指導員
社体	アース	冬期健康プログラム 「こども運動塾」	小学1～6年生	2月1日(土) ～ 2月15日(土)	町営ｽﾎﾟｰﾂ場	毎週土曜日、3回開催予定 ※予端日2/22(土)
社体	アース	小学生の運動能力と挑戦する気持ちを引き出す。	小学1～6年生	1月8日(火)～ 3月12日(水)	武道館	名25名 *毎週水曜日 (低学年) *毎週金曜日 (高学年) *16:00～17:00 全9回 ※指導協力：山崎指導員

令和6年度 社会教育関係事業計画

スター	元気アップスイミング 「ちびっこコース」	施設の利用方法やプールにおける約束事の確認をしながら初步の水泳を学ぶ。	R7年度新1年生	[A-1~3] [水] 7月17日・24日・ 31日 [B-1~3] (木) 7月18日・25日・ 8月1日	温水プール	各10名	* Aクラス 16:30～17:20 * Bクラス 16:30～17:20 ※事業協力：水泳指導員外
スター	元気アップスイミング 「ジュニアスイミング コース」	各レベルに応じた段階的指導を行い、楽しみながら水泳を学びプールが好きになる教室運営を目指す。	小学1～3年生	5月14日(火) ～ 7月12日(金)	温水プール	各12名	* 指導内容：水なれ～クロール・息継ぎ * 各9回コース * 16:00～17:00 ※クラス設定未定 ※事業協力：水泳指導員外
スター	元気アップスイミング 「ジュニアスイミング ＆体幹トレーニングコース」	陸上でトレーニングと水泳を組み合わせ、総合的な運動能力向上と泳力の向上を目指す。	小学4～6年生	8月22日(木) ～ 10月18日(金)	武道館及び 温水プール	各15名	* 指導内容：陸上で体幹トレーニング(発育運動)及び水泳の各種泳法 * 9回コース * 木曜日16:00～17:30 (C)未習得クラス * 木曜日16:00～17:30 (C)完泳クラス ※事業協力：水泳指導員外
スター	秋のらくらく 健康スクール	陸上・水中運動により健康寿命の延伸と施設の利用促進を図る。	(成人男女 (高齢者向け))	8/27(火) ～ 10/30(水)	武道館及び 温水プール	各15名～20名	* 14:00～15:00 (プールは～14:50) * 一部外部講師依頼予定
スター	冬期健康プログラム トレーニングミニ講座	気軽に参加できる各種トレーニングに関する講座を開催し、町民の健康維持・増進と施設の利用促進を図る。	高校生以上	1月8日(水) ～ 3月12日(水)	トレーニングルーム 武道館 他	各10名	ストレッチング、コンディショニング、筋力運動、ウォーキング等のミニ講座 *水曜日19:00～19:45 *テーマについては事前告知(夢通信、館内配布カレンダー等)
スター	元気アップ運動ひろば	武道館の空き時間とスペースを活用し、各種トレーニングや卓球、運動遊び等による健康づくりの場を提供する。	(保育児・小学生 ～成人)	4月2日(火) ～ 3月30日(日)	武道館	—	* 平日 (火～金) 10:00～21:00 * 土曜日・日曜日 10:00～17:00 * 武道館開放事業 * スターワー事業、武道利用、その他団体使用時は中止
スター	パーソナル指導	利用者の目的に合わせた各種トレーニング及び水泳・水中運動の個人指導	幼児 ～ 成人	5月3日(水) ～ 3月30日(日)	温水プール トレーニングルーム 会議室 他	1～5名	*事前予約制 *1人時間1回まで、月2回まで申込み可（但し、プールでの指導はシーズン中1人6回まで） *陸上でのトレーニング指導は小学生以上 *3名以上の指導は10歳以上が対象
スター	指導者派遣事業	指導者派遣依頼・教室開催要望等へ対応	—	通年	スター 他	—	*1団体につき年間3本まで

令和6年度 社会教育関係事業計画

入力 「らくらく健康体操」	冬期健康プログラム 中高齢者向けに健康体操教室を実施する。	成人 (高齢者向け)	1月7日(火) ~ 3月18日(火)	武道館	各25名	*毎週火・木曜日 *13:30~14:15 全18回
入力 「健康スノーケルコース開放」	冬期間の100年広場を活用した屋外スポーツ活動の場を提供することで、町民の健 康維持・増進を図る。	町民	2月~3月	100年広場（パー クゴルフ場及び多 目的広場）	—	*貸出用用具設置
入力 「日本水泳連盟認定泳力検 定会」	日本水泳連盟認定の泳力検定を通じて、 水泳技術の向上を図る。	小学生以上	10月25日(金)	温水プール	—	*18:30~19:30
入力 「水泳指導者講習会	水泳の指導理論及び指導実技研修	町内水泳指導員	日程未定	温水プール・他	—	*内容未定
事業評価	※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。					

領域	施設				
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○年間を通して子どもたちが安全に遊べる場所が必要である。 ○多様化する活動に対応するため、施設利用条件を緩和する必要がある。 ○施設開設状況など利用に関する情報強化の必要がある。 ○施設・設備の維持管理及び新設の検討が必要である。 				
方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちが安全に遊べる場所の提供 ○更新の検討及び更新の際のバリアー化、複合化、集約化 ○施設利用条件緩和 ○利用に関する情報発信改善 				
係	施設名	主な施設整備	開設年度	休館日・利用時間等	備考
社教	市民センター	施設の維持管理を継続して実施 ①市民センター空調設備工事 【事業費：10,769千円】	昭和52年	休館日：12/29～1/5 利用時間：午前9時～午後10時	①町民センター1階 第1研修室（2台）・2階 第3研修室（2台） エアコン設置工事を実施
社教	開拓資料館	施設の維持管理を継続して実施	昭和52年	休館日：12/29～1/5 利用時間：午前9時～午後5時	
社体	体育館	施設の維持管理を継続して実施	昭和47年	<p>①休館日 ・毎週木曜日 ・国民の祝日にに関する法律に規定する休日の翌日 ・12/29～1/5 ②利用時間 ・月、火、金 午後1時～午後9時 ・水 午後1時～午後9時30分 ・土、日 午前9時～午後5時</p>	
社体	スキー場	スキー場リフト索輪・索受装置取替工事 【事業費：1,903千円】	昭和59年	利用期間：スキーカ可能な期間 利用時間：午前10時～午後9時	3号支柱上りおよび下りの索輪・索受装置の取替を実施 (平成29年度から毎年実施している)
社体	100年広場		平成4年		利用期間は各施設利用可能な期間とし、利用時間は施設によって異なります。

令和6年度 社会教育関係事業計画

社体	屋外体育施設	<p>①屋外体育施設除草剤散布業務（即効性） ・若佐PC場、100年広場（PG場、多目的広場）、浜佐呂間PG 【事業費：1,089千円】</p> <p>②屋外体育施設除草剤散布業務（遅効性） ・若佐PC場、100年広場（PG場、多目的広場）、浜佐呂間PG 【事業費：1,650千円】</p> <p>③パークゴルフ場等芝生整備工事 ・若佐パークゴルフ場芝張替工事 【事業費：3,949千円】</p>	<p>佐呂間パークゴルフ場 平成4年</p> <p>若佐・浜佐呂間 パークゴルフ場 平成10年</p> <p>佐呂間ニースコット 昭和35年</p> <p>佐呂間ガラバ 昭和47年</p>
アメ	武道館・温水プール	<p>施設の維持管理を継続して実施</p> <p>①照明LED化工事 【事業費：12,160千円】</p> <p>②トレーニング機器購入事業 【事業費：1,628千円】</p>	<p>①休館日 ・毎遇月曜日 ・国民の祝日に関する法律に規定する休日の翌日 ・12/30～1/6</p> <p>②利用時間 ・午前10時～午後9時 - 土、日曜日は 午前10時～午後5時</p> <p>③温水プールの開館は5～10月</p>
	事業評価	※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。	

令和6年度 社会教育関係事業計画

領域	団体支援				
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○団体の存続・活動支援を強化する必要がある。 ○少人数グループの活動促進、情報発信強化をする必要がある。 ○指導者の育成、支援強化する必要がある。 				
方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○団体活動のPR促進、情報発信強化支援 ○指導者の育成、育成支援 ○補助金等の支援の継続 				
係	団体名	趣旨	予算額	交付額	備考
社教 子ども会育成会連絡協議	各種事業・研修会の実施、子どもたちの健全育成、リーダーの育成、さらには地域の教育力の向上など、町内の単位子ども会の活動を推進するため、町内での子ども会も会員育成会(7団体)	266,000円			【活動内容】 補助金の交付、団体育成、サイトキャラバンの共催等
社教 PTA連合会	親と教師が相互に連携し、研修会への参加や研究大会の開催、地域の教育力の向上など、町内の小、中学校及び高校のPTAで組織する「PTA連合会」の活動に対し支援する。	145,000円			【活動内容】 補助金の交付、団体育成、町PT連研究大会、教育懇談会等
社教 文化連盟	市民に成果を発表、鑑賞する機会を提供し、地域の芸術文化の振興に寄与する「文化連盟」の活動に対し支援する。	600,000円			【活動内容】 補助金の交付、団体育成、総合文化祭開催、リーダー研修等
社体 佐呂間町スポーツ協会	佐呂間町のスポーツの普及並びに団体の活性化を図るため、教室の開催や加盟団体との連携を図っている「佐呂間町スポーツ協会」の活動に対し支援する。	1,200,000円			【活動内容】 補助金の交付、団体育成、町内大会後援等
社体 スポーツ少年団本部	佐呂間町の少年スポーツの普及並びに活性化を図るため、教室の開催や加盟団体との連携を図っている「スポーツ少年団本部」の活動に対し支援する。	383,000円			【活動内容】 補助金の交付、団体育成、講習会への支援等
社教 佐呂間町文化・スポーツ活動促進事業 社体	対象者を構成員の過半数が町民であるスポーツ協会加盟団体、少年団本部加盟団体、文化連盟加盟団体、指導者を含め5名以上で構成される、1年以上継続している団体・サークル、佐呂間中学校及び佐呂間高校の部活動を対象に、対象団体が主催する講習会等に係る講師謝礼、団体構成員、指導者が参加する講習会に係る旅費等を補助	500,000円			【活動内容】 補助金の交付、団体育成
事業評価	※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。				

領 域	芸術・文化						
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ○芸術・文化の情報を発信する必要がある。 ○芸術事業について周知する必要がある。 ○団体・サークルへの活動支援が必要である。 						
方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○芸術・文化活動の情報発信の強化 ○芸術支援事業についての周知の工夫 ○団体・サークルへの活動支援の強化 ○団体・サークル間の交流促進 						
係	事 業 名	趣 旨	対 象	期 日	開催場所	人 数	備 考
社教	ミニ劇場	幼児に生の芸術に触れる機会を提供し、創造性を養い、豊かな情報を育む。	町内保育所・里・その他幼稚園	7月11日	佐呂間保育所		幼児向けの音楽コンサート（ひのき屋）
社教	少年文化劇場 (小学生・中学生対象)	芸術鑑賞の機会を提供することにより、文化に対する理解と親しみを深めるとともに、情操面での発達を促す。	小・中学生全員	①9月5日(木) ②8月28日(水)	①佐呂間小学校 ②佐呂間中学校		①人形劇「ふしき野菜子屋鏡天堂」（人形劇団ひとみ座） ②「お笑いステージ鑑賞・生徒たちによる新喜劇公演（仮称）」 (株式会社瀬奈 アップタン）
社教	ジョイントコンサート	町内の吹奏楽団体が一堂に会し、各団体の日頃の練習結果を広く市民に発表する機会を提供することで、団体間の親睦や技術の向上を図り、また音楽を通じた青少年の健全育成と町民との繋がりを目的とする。	全町民	12月7日（土）	市民センター		R4・R5年度は、佐呂間中学校吹奏楽部と佐呂間高校吹奏楽局のジョイントコンサートとして後援していましたが、「賛助出演者」も増えてきたことから、改めて実施の趣旨と形態を見直し、町内の吹奏楽部OBを中心に、各吹奏楽団間の協力を得ながら、コンサートの開催を目指す。
社教	ミニ・ギャラリー	各種作品の発表の場及び観賞の場を提供することで、芸術文化の振興を図る。	全町民	随時	市民センター 1階ロビー		有効的に使用いただけるよう引き続き周知
社教	現代墨絵作家 「安保 真」作品展 (墨絵教室の開催)	佐呂間町出身芸術家の作品を町内の多くの方に見てもらうとともに、墨絵(墨絵原画)の作品展示などおもしろ芸術活動の楽しさや素晴らしさを知る機会を提供し、豊かな心と感性を育み、芸術への関心を高めてもらう機会とする。	全町民	8月(予定)	図書館		墨絵、墨絵ほか原画を展示 墨絵教室については、作家来場時に実施
社教	芸術文化支援事業	佐呂間町内における芸術文化公演等の鑑賞機会の充実を図り、また町民の自主的な芸術文化活動の活性化を図る。	全町民				・事業費補助 ・会場使用料免除 ・チケット取り扱い ・町民セントナー優先予約 ・名義後援

令和6年度 社会教育関係事業計画

社教	文化講演会	町が主催で著名人による講演会を開催し、町民の文化意識を高め、芸術文化活動の活性化を図る。	全町民	未定		調整中
社教	芸術文化表彰	芸術文化の振興及び普及発展に顕著な事績又は功績のあった者を表彰する。	全町民	1月初旬締切 各団体へ推薦依頼		受賞対象期間を1月1日～12月31日として、11月頃推薦依頼を実施
社教	二十歳の成人式 記念事業	新成人を祝福するとともに、新たなスタートへの自覚を促す。	平成16年4月2日 ～17年4月1日までに生まれたもの	1月12日（日）	市民センター	成人式の祝賀行事として、成人式終了後に鑑賞事業等を予定
社教	音届けコンサート	町内では触れる機会の少ない質の高い音楽とともに、子や町民に音楽を愛する心を育て、豊かな情操を養う。 プロの音楽家達と佐呂間高校吹奏楽部員で演奏グループを結成し、町内各所に出向いて小さいコンサートを開催することで、音楽を身近に感じてもらうとともに、出演する高校生にどつても、プロと共に演ずる機会を提供する。	全町民	12月予定	①佐呂間小学校 ②佐呂間中学校 ③佐呂間高校 ④市民センター	佐呂間高校吹奏楽部顧問と協力
※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。						
	事業評価					

領 域	文化財
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史的文化財の存在を周知する必要がある。 ○歴史的文化財を保全整備する必要がある。 ○開拓資料館・町民センター展示室の存在を周知する必要がある。 ○開拓資料館の展示の工夫と展示品を整備する必要がある。 ○説明ボランティアの育成が必要である。
方 向 性	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史的文化財・自然風景の情報発信 ○開拓資料館・町民センター展示室の情報発信 ○開拓資料館の名札・説明板などの整備 ○説明を担う人材の育成
係 事 業 名	趣 目
社教 佐呂間の歴史を学ぶ (小学生フィールドワーク)	小学生の社会科の学習において、佐呂間町の開拓の歴史に触れてもらう機会を提供し、先人たちが開拓した当時の様子や生活の移り変わりを学んでもらう
社教 郷土資料の展示	佐呂間ににおける開拓資料を収集、保存展示し、教育、学術文化の進展に寄与する。
事業評価	※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。

令和6年度 社会教育関係事業計画

領域	情報・制度
課題	<p>○情報発信を工夫する必要がある。</p> <p>○各種学習支援を周知する必要がある。</p> <p>○サポートーバンクを周知する必要がある。</p>
方向性	<p>○ホームページの内容充実</p> <p>○SNSなどによる情報発信力の向上</p> <p>○各種学習支援制度・サポートーバンクの周知</p>
係 業 名	<p>趣 旨</p> <p>対 象</p> <p>期 日</p> <p>開催場所</p> <p>人 数</p> <p>備 考</p>
社教 町広報「夢つうしん」	<p>生涯学習に関する啓もう啓發のための広報活動を展開する学校教育、社会教育事業について、積極的に周知する。</p> <p>全町民</p> <p>毎月</p> <p>・令和6年度5月号より町広報の「夢つうしん」ページにおいて、より多くの情報を掲載して参ります。</p>
社教 遠程地区学習支援 ネットワーク事業 「まなびすと」	<p>遠程地区各町村事業の情報を広く周知することにより、住民の学習機会の拡大を図る。</p> <p>全町民 (広報折り込み)</p> <p>偶数月</p> <p>遠程地区教育委員会協議会主催事業 (R 6 編集担当 佐呂間町)</p>
社教 地域学習活動支援事業 「まなびすと」	<p>住民からの学習希望に対し必要な支援を行うことにより、住民の自発的な学習意欲の助長、学習機会の拡大を図り、地域生涯学習の充実・促進を図る。</p> <p>町内でも人以上で組織する団体</p> <p>随時</p> <p>学習希望に対する指導・助言（人的支援） (金銭的援助) 上限額 ・講師謝礼 20,000円 ・消耗品費 5,000円</p>
社教 サポートーバンク	<p>町民の多様な生涯学習活動を奨励、支援し、生涯学習活動の普及発展を図ることとともに、町民が永年にわたって蓄積した知識、技能等を地域社会に還元する人材の発掘により社会参加を促進する。</p> <p>全町民</p> <p>随時</p> <p>内部資料として管理</p>
社教 芸術文化表彰	<p>(詳細「芸術・文化」領域に掲載)</p>
社教 芸術文化支援事業	<p>(詳細「芸術・文化」領域に掲載)</p>
社体 スポーツ表彰	<p>(詳細「健康づくり・スポーツ」領域に掲載)</p>
社体 スポーツ振興助成	<p>(詳細「健康づくり・スポーツ」領域に掲載)</p>
図書 新着図書情報	<p>(詳細「図書館」領域に掲載)</p>
図書 図書館だより「こちら佐呂間町立図書館です。」	<p>(詳細「図書館」領域に掲載)</p>
社教 インターネットを活用した情報提供 社体 アーツ 図書	<p>町ホームページなどを活用しながら情報発信を行う。</p> <p>全町民</p> <p>随時</p> <p>※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。</p>
事業評価	

領域		図書館						
課題	方向性	事業名	趣旨	対象	期日	開催場所	人数	備考
図書	ブックスタート	子育て支援として絵本の活用を促進し、乳幼児と保護者の図書館の利用拡大を図る。乳児と保護者に、読み聞かせの体験と組み合させて、絵本を読む。	乳児・保護者 偶数月 第4木曜日	佐呂間 コミセン	24組見込	9・10ヶ月児対象の乳幼児健診に合わせて実施 「へんぎんたいいそう」「せん」		
図書	セカンドブック	ブックスタート後、改めて絵本を通じての親子のふれあいの大切さを伝える。	3歳児 偶数月 第4木曜日	佐呂間 コミセン	34名見込	3歳児対象の乳幼児健診に合わせて実施 「くまくんのあさごはん」「おばけのかレーパン」		
図書	移動図書館車巡回及び文庫サービス	情報及び資料提供の地域格差を解消し、図書館活動のPR、新刊案内等広域的なサービスの提供を行う。また子どもたちから読書における興味、関心を高め、読書習慣を身につける。	全町民 随時			(巡回サービス) 4ヶ所・各小中学校 (文庫サービス) 2ヶ所 若生コミセンター・浜佐呂間活性化センター (団体貸出) 22ヶ所 ・各小中学校・高校・保育所・子育て支援センター・老人福祉センター・ケアハウス ・スマート・ゆくる・森水・スター・JA・町民課他 (宅配サービス R5.10月開始) 9名		
図書	絵本原画展	絵本の原画を観ることにより、興味関心をもち、本に親しみを感じてもらう。	全町民 8月6日～8月20日	図書館		絵本パネル巡回展、あべ博士「あてっこどうぶつずかん だれ」 ※オホーツク図書館協議会選抜プロジェクト共同事業		
図書	読書感想文・感想画コンクール	読書を通して子どもたちの豊かな感性や表現力の向上を図ることとともに、読書習慣を育てる。	各小中学校 児童・生徒	図書館		*実施内容 5月に学校図書連絡会議で決定 ・作品募集 6月 ・感想画展示(館内) 11月 ・肩・記念品授与 2月 ・作品集贈呈 2月 9月 ・審査(感想画) 11月 ・作品受付締切 1月 ・感想文1月 2月		
図書	図書館講演会	本・物語・絵書に関する講師・実演者を招き、講演会や講習会を行う。	全町民 ①7月27日 ②10月6日	図書館		①岸田典大 絵本読み聞かせ ※オホーツク図書館協議会選抜プロジェクト共同事業 ②山本孝(絵本作家) 講演内容:未定		

令和6年度 社会教育関係事業計画

図書	おはなし広場	幼い時から絵本や紙芝居の読み聞かせを身につけることで、読みの楽しさを身に付けてもらう。	幼児・児童 保護者	毎週土曜日 午後2時	図書館	図書館職員又はボランティアが読み聞かせを行う 令和6年3月末現在 ボランティア2名登録
図書	人形劇公演	人形劇サークルによるボランティア活動を通じて、絵本や童話の世界と子どものふれあいを図る。	幼児～一般	年数回	図書館・保育所	人形劇サークル「ばんぶきん」による人形劇、パネルシアター、ミュージックシアター、大型紙芝居の公演を行う 老人施設や団体からの要請にも対応する 平成29年度からは交通安全人形劇も実施
図書	映画上映会	映画鑑賞を通して、本や物語との出逢いを図る。	幼児～一般	定期	図書館	おはなし広場終了後に会議室等で開催 DVD作品を借り上げ、または購入し上映する
図書	子ども向け事業	学校休業期間中に図書館に親しむ機会を設け、図書館のPR及び利用拡大を図る。	児童	夏休み・冬休み等 学校休業期間	図書館	子どもも向け事業を開催
図書	図書館まつり	図書館に訪れるきっかけを作ることで、図書館のPR及び利用拡大を図る。	幼児～一般	9月8日	図書館	各種行事を実施する ・古本市・実演等 ※お手伝い協力依頼は行事内容により検討
図書	新着図書情報	図書館に登録された新刊をとりまとめ、広く町民に知らせる。	幼児～一般	月1回	図書館及び 町ホームページ	印刷物をカウンター前で配布 町ホームページ上ではPDF形式で配布 高齢者向けを簡略版を寿大学、支援センター等へ配布 児童向けを各学校、支援センター等へ配布
図書	図書館だより「こちら佐呂間町立図書館です。」	特集コーナーの紹介や、行事の告知など、図書館の情報を発信し、来館のきっかけを作る。	幼児～一般	月1回	図書館及び 町ホームページ	印刷物をカウンター前で配布 町内の学校・施設へ配布 町ホームページ上ではPDF形式で配布
図書	20歳の20冊	「読書を通して自立した社会人になってほしい」との思いを込め選んだ	平成16年4月2日 ～17年4月1日までに生まれたもの	1月12日	市民センター	成人式において実施（欠席者には送付）
図書	学校図書室との連携	学校と連携し、学校図書室の利用促進を図るため同書を中心とした図書館職員を派遣し、利用しやすい図書室づくりをサポートする。				
	事業評価	※課題・方向性を基に事業評価を行ってください。				

令和6年度 『寿大学』学習計画表

	開講日	テーマ	講 師	健康相談	元気マイレージ
1	4月25日 木	入学式			
2	5月9日 木	安全な暮らし	遠軽警察署 遠軽警察署長、高橋 亘	☆	
3	5月23日 木	不動産登記	法務局北見支局		
4	6月4日 火	SDGS	ネイパル北見		
5	6月20日 木	高校生と学ぶ	高校生		
6	7月4日 木	(自主活動)	(運営委員会自主活動)		
7	7月23日 火	見学研修	白滝ジオパーク 【正科生のみ】製作体験		
8	8月8日 木	野鳥	シマエナガの伝道師 自然写真家 山本 光一		
9	8月28日 水	コミュニケーション	お笑い芸人 アップダウン		
10	9月11日 水	宿泊研修			
	9月12日 木	宿泊研修			
	9月13日 金	宿泊研修			
11	9月25日 水	食品	森永乳業佐呂間工場 アシスタントマネージャー 松永 徹也		
12	10月4日 金	健康まつり	社会教育課職員他		
13	10月23日 水	音楽鑑賞	スコップ三味線・歌謡 スコップ三味線 館岡こっぺ他		
14	11月6日 水	国宝・黒曜石	白滝ジオパーク 松村 愉文	☆	
15	11月20日 水	多文化共生	ジャイカ(JICA) 北見 茶谷 堅志郎		
16	12月3日 火	佐呂間町の農業	佐呂間町農業協同組合		
17	12月17日 火	災害・救急	遠軽地区広域組合 佐呂間出張所		
18	1月21日 火	映画	作品は未定		
19	2月4日 火	健康体操	スター職員		
20	2月19日 水	学習発表会(学園祭)	(運営委員会自主活動)		
21	3月4日 火	卒業式・修了式			

クラブ名	講 師	活動場所
ダンス		集会室
コーラス	檜垣 久美子	和室
お散歩絵手紙		第2研修室
書道	野村 陽子	第1研修室
カラオケ	鈴木 由美子	老人福祉センター
いきいき健康	スター職員	スター
パークゴルフ		百年広場
麻雀		第4研修室

★クラブ活動は、通年です(前期・後期がなくなりました)

